

令和6年度 財政健全化判断比率など

令和6年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率について公表します。

1. 健全化判断比率

指 標	比 率	早期健全化基準	財政再生基準	用 語 の 説 明
実 質 赤 字 比 率	—	14.42%	20.00%	一般会計の赤字の程度を示し、財政運営の悪化の度合いを示すもの
連結実質赤字比率	—	19.42%	30.00%	すべての会計の赤字や黒字を合算し、町全体としての財政運営の深刻度を示すもの
実質公債費比率	11.60%	25.00%	35.00%	地方債償還金などを指標化し、資金繰りの危険度を示すもの
将 来 負 担 比 率	52.90%	350.00%		地方債残高など将来支払う見込みの負担などがどれだけあるかを指標化し、将来の財政運営を圧迫する可能性の度合いを示すもの

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は黒字のため「—（該当なし）」で表示しています。

2. 資金不足比率

特別会計などの名称	資金不足比率	経営健全化基準
温 泉 施 設 特 別 会 計	—	20.00%
小水力発電事業特別会計	—	20.00%
土 地 取 得 特 別 会 計	—	20.00%
水 道 事 業 会 計	—	20.00%
農業集落排水事業会計	—	20.00%
公 共 下 水 道 事 業 会 計	—	20.00%

※どの特別会計も黒字で資金不足額がないため「—（該当なし）」で表示しています。

財政評価について

「実質赤字比率」および「連結実質赤字比率」について、すべての会計において実質収支額が黒字であるため比率はありません。引き続き財源確保や経常経費削減などに努めていきます。

「実質公債費比率」および「将来負担比率」について、国が示している基準を下回っており健全なものです。実質公債費比率は前年度より0.2%増加し、将来負担比率は1.8%増加しました。主な要因として、下水道事業会計による地方債償還への財源に充てるため繰出金の増によるものです。今後も比率が悪化しないよう、緊急度の高い事業や住民の要望を的確に把握した事業の選択により、地方債に大きく頼ることのない財政運営に努めていきます。

「資金不足比率」について、すべての会計において決算額が黒字であるため、各会計の経営は良好な状態にあります。引き続き財政基盤の強化に努めます。

11月30日（いいみらい）は「年金の日」です

厚生労働省では、「国民お1人お1人、「ねんきんネット」などを活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日」として、11（いい）月30（みらい）日を「年金の日」としました。

この機会に、「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と、年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基にさまざまなパターンの試算をすることもできます。

また、マイナンバーカードをお持ちの方は、日本年金機構ホームページから利用登録を行わなくてもマイナポータルから簡単にログインできます。

問い合わせ

「ねんきんネット」に関するお問い合わせは専用番号へ

0570-058-555

050から始まるお電話でおかけになる場合は03-6700-1144

詳しくは

ねんきんネット

検索

https://www.nenkin.go.jp/n_net/



受付時間

- 月曜日 午前8時30分～午後7時
- 火～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
- 第2土曜日 午前9時30分～午後4時

※月曜日が祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に午後7時まで相談をお受けします。
※第2土曜日を除く土日祝日、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

